

遺跡探訪で 歴史ファンをおもてなし

「紫香楽宮関連」専門委員会 リーダー ^{とみま} ^{じゆんいち}
富増 純一さん



紫香楽宮関連事業では、信楽焼の産地としての歴史等を紹介する企画の一つとして、雲井地区にある「紫香楽宮」をはじめとする歴史遺産を探訪していただき、新たな信楽ファンの獲得をめざします。

会場の一つである宮町会館では、「紫香楽宮天平ロマン展」として、古の紫香楽宮のある1日の風景を空想し信楽焼の陶人形により再現します。会館周辺では、市民によって育てられた花で朝宮跡を浮かび上がらせる計画も進められています。

このほかにも、隼人川みずべ公園では、地元自治会が地域活性化の試みとして物産市を開催し、訪れる歴史ファンをもてなします。また、周辺の会場では、紫香楽宮の歴史等に関する講演会や企画展示・史跡探訪ウォークなども行われますので、ぜひこの機会に信楽の地にお越しください。



試飲や実演などで 朝宮茶をPR

「朝宮茶関連」専門委員会 リーダー ^{つじもと} ^{はるお}
辻本 治央さん

朝宮茶関連事業では、伝統工芸品として知名度がある「信楽焼」と五大銘茶に数えられる「朝宮茶」の地域資源を生かし、新たな市場開発をめざします。

会場となる朝宮農業技術拠点施設では、朝宮地域の歴史・製茶工程等を紹介するパネルや信楽焼茶器の展示と併せ、朝宮茶の試飲・即売や手もみ実演会等を行います。また、地域ガイドマップを作成し、朝宮のことやお茶に関する情報もお伝えしたいと考えています。

本イベントの開催は日曜日を中心に7日間の限定となりますが、朝宮地域の風景である茶畑と香り豊かな朝宮茶を味わいにぜひお越しください。なお、最終日の11月23日には「朝宮茶まつり」が朝宮小学校を会場に開催されますので、こちらも楽しみに。

開催日 10月3日(日)、17日(日)、24日(日)、31日(日)
11月7日(日)、14日(日)、23日(火・祝)の7日間

問い合わせ 信楽陶芸トリエンナーレ実行委員会事務局 (特区推進室)

ホームページ <http://tri.shigaraki-sp.com>

信楽 まちなか芸術祭

盛り上げよう

信楽を語るときに欠かせない地域資源「紫香楽宮」と「朝宮茶」。今回は、「紫香楽宮関連」専門委員会リーダー 富増純一さんと、「朝宮茶関連」専門委員会リーダー 辻本治央さんに見どころをお聞きしました。



▲麦酒をじっくりと
味わう中嶋市長



▼振る舞われた麦酒を
味わう参拝者

水口町牛飼の総社神社で7月18日、ビール元祖とされる麦酒を献上する麦酒祭が行われました。
新麦で醸造した酒を供えて、豊作と暑気払いを祈願する行事で、県選択無形民俗文化財にも指定されています。
麦酒は、宮守が祭りの前日に飯道山中腹の清水を採取し、こうじと麦を混ぜて発酵させて夜を徹して仕込んだもので、本殿に供えられた後、参拝者に振る舞われました。

総社神社 麦酒祭

麦酒を献上し豊作を祈願